

4.2 基本方向・実施施策

# 《Ⅲ》 未来を拓く道づくり

農林水産品や工業製品の輸送、観光周遊等の地域における多様な産業の維持や活性化を支援する上で必要な道づくり



主要地方道 長浜中村線 長浜大橋

## 実施施策⑥

### 産業の活性化や地域づくりを支援する道路の整備

- 地域経済を支える産業の活性化を支援
  - ・県産品の生産地と集積・出荷拠点や幹線道路を結ぶ道路
- 交流人口の拡大を図る観光振興を支援
- 地域資源を活用した個性ある地域づくりを支援
  - ・地域づくりの核となる拠点周辺の道路

#### 1. 地域経済を支える産業の活性化の支援

県産品のブランド化を推進し、県産農林水産物及びその加工品の販売拡大を図るためには、品質の向上や運搬コストを縮減することが急務となっています。

そのため、運搬時の品質劣化防止や運搬距離の短縮等を図るため、アクセスルートを整備を推進します。

#### 2. 観光振興の支援

人材育成、誘客機能、観光資源の魅力の向上による「お接待の心でもてなす愛顔（えがお）の愛媛」を実現し、交流人口の拡大を図るための道路整備を推進します。

#### 3. 個性ある地域づくりの支援

別子銅山等の産業遺産、村上水軍等の歴史遺産および石鎚山系や西予ジオパーク等の自然環境等の地域固有の特性を活用した、地域振興や地域づくりを進めるため、地域内の道路やアクセス道路の整備を推進します。





## 実施施策⑦

### 多様な利用形態に応じた道路の活用

#### ○愛媛マルゴト自転車道の整備

##### 【愛媛マルゴト自転車道】

～「サイクリングパラダイス愛媛」の実現に向けて～  
 愛媛県では、サイクリングは“健康”と“生きがい”と“友情”を与えてくれるという『自転車新文化』を提唱し、瀬戸内しまなみ海道を「サイクリストの聖地」に、そして、県全体を「サイクリングパラダイス」にすることを目指しています。

愛媛県下の20市町で、中上級者向けに11コース、ファミリー向けに15コースのサイクリングコースを設定し、サイクリストを目的地に誘導するためのブルーラインの整備や、自転車等の安全な走行空間を確保するため、トンネルの安全対策や狭い路肩の拡幅などのコース整備、外国人にも分かりやすいコース案内板や勾配標識の設置を行います。

また、ソフト施策として、「愛媛マルゴト自転車道サービスサイト」の多言語化やFree Wi-Fiスポットの拡充などによるサイクリストへの情報提供の強化や、コンビニ等でパンク修理等ができる人材育成のほか、サイクルオアシスや、サイクルトレインの拡充、サイクルバス等の導入促進など、利便性の向上を図ります。



【愛媛マルゴト自転車道サービスサイト】



えひめ Free Wi-Fi ロゴマーク

コンビニサイクルオアシス ロゴマーク

#### ○多様な交通手段の連携による地域振興

徒歩、自転車、自動車、公共交通の適正分担を図り、都市・地域の魅力ある将来像と安全で円滑な交通を実現するため、関係者が一丸となって必要な施策を総合的・一体的に行い、愛顔あふれる地域づくりを目指します。

なお、県・松山市・鉄道事業者等で構成する「松山空港アクセス向上検討会」において、路面電車延伸の可能性について検討が進められています。



出典：国土交通省資料

#### ○ICTの活用による道路管理の高度化

ICT (Information & Communication Technology : 情報通信技術) を活用して、正確な道路状況を迅速かつ効率的に収集・分析・対応・情報提供等することにより、道路利用者の利便性の向上が図られるよう、道路管理の高度化を推進します。

##### 【えひめの道ライブカメラの活用】

本県では、ホームページで、気温や路面温度のほか、ライブカメラによる路面状況を視覚的に確認できる「えひめの道ライブカメラ」を公開しています。



出典：国土交通省資料